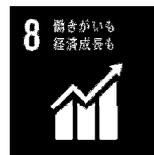


働き方改革 ～定型業務の自動化～

「RPA 研究会」を開催します



ターゲット:8-5

令和元年 10 月 3 日

郡山市政策開発部

ソーシャルメディア推進課

担当：馬場 守吉

TEL：924-2511

SDGs Goals8 「全ての人々の生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用を促進する」

10 月 4 日から稼働する RPA ツール「WinActor®」の操作方法について、市職員の習熟を図り、定型業務等の自動化を推進するため、RPA 研究会を開催します。

- 1 日 時 10 月 4 日(金) 午前 9 時 ～ 午後 4 時
- 2 場 所 市役所 5-2-1 会議室 (西庁舎 5 階)
- 3 参加者 市職員 (40 名)
- 4 内 容

時間	概要	内容
9:00	概要	RPA の概要について説明
9:20	実習①	実際に端末機を操作し、RPA ツールの画面操作等の基本的な演習を行う。
12:00	休憩	
13:00	実習②	実際に端末機を操作し、Excel からのデータ転記等の具体的なシナリオ作成 (定型業務自動化) に向けた演習を行う。
15:30	RPA ノウハウ及び事例紹介	シナリオ作成における利用頻度の高い処理パターンや活用事例等について紹介
16:00	操作復習、質疑等	要望に応じ、操作の復習や質疑等の対応
16:00	終了	

- 5 説 明 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ東北 (WinActor®提供事業者)
WinActor®は、NTT アドバンステクノロジー株式会社の登録商標です。

<RPA (Robotic Process Automation-ロボティック・プロセス・オートメーション)>

パソコン上での定型的な業務をソフトウェアのロボットが代行することです。

繰り返しの文字入力やコピー&ペースト作業などの定型業務を自動化し、業務の負担を軽減することにより、人が定型業務から解放され、付加価値の高い業務に集中することができます。

昨今、働き方改革の推進のための業務効率化、少子高齢化に伴う労働力不足などの対応策として、RPA の注目度が高まっています。

※ 本事業は、総務省の「RPA 導入補助事業」を活用し実施します。(補助率 1/3)